



# 神金小だより

第4号 2023/7/21 神金小学校 矢花 和仁

# 7月



## 神小まつり やる時は、やる

6月21日(水)に児童会がたてわり活動を活用して計画した「神小まつり」が行われました。コロナウイルス感染症への警戒は若干緩みましたので、保護者以外に地域の方も参加しての開催となりました。今年度も6年生は修学旅行後に取り組んだため、大変忙しい中でしたが、前年度と違う工夫をこらしたお店が計画され、事前の説明も丁寧に行われました。何より「おもてなしの心」を大切にゲストをもてなそうと児童が考えたため、お客さんに丁寧に対応している姿が様々な場面で見受けられました。1年生から6年生までが協力して準備を行ってきており、当日もすべての児童に役割が与えられ、仕事に就いた児童は自分の役割をしっかりと果たそうと真剣でした。また、お客さんで参加してくれた保護者や地域の方々も、本気で参加してくださったため、どのゲームコーナーも非常に盛り上がり、大盛況でした。今年度新たに考えられたペットボトルフリップなどは、



どんどん新記録が更新されていき、優勝した児童は得意げでした。私の好きな言葉に「やる時は、やる」という言葉があります。何事にも真面目に取り組み、結果を顧みず真剣にやることで、例え失敗しても清々しい気持ちになります。神小まつりを見ていて、児童も保護者も、まさに「やる時は、やる 真剣に」という素敵な様子が見られました。本校の伝統でもある「神小まつり」は、来年度どんな祭りを創り出してくれるのでしょうか。

## 3年生 オギノで学習しました

7月4日(火)に社会科見学として3年生が、オギノ塩山店の見学に行きました。社会科の単元「店ではたらく人と仕事」の学習として実際にスーパーマーケットの様子を学習してきました。普段、買い物で保護者と訪れているスーパーで、お客さんのためにどのような工夫が行われているか。また、買い物しやすいように、売り場は、どのように配置されているかなど、教室では到底分からない実際の様子を交えて、じっくり学習をしました。

オギノでは、普段は入れないバックヤード(買い物客が立ち入れない作業場所や倉庫)の見学ができ、店の人がお惣菜を作る様子や店頭で並べるパイナップルをカットする様子なども見ることができ、新鮮な体験をしました。また、家庭で事前に頼まれた必需品(一人500円まで)をかごに入れ、レジに並んで買い物をしました。いつもでしたら、家の人について行き、好きなおやつをお願いするスーパーで、主体的に買い物に関わり、立派な一人の消費者として行動しました。教室で、教科書だけでは、決して学ぶことができない体験をし、おまけに帰りにはお土産までいただいて帰ってきました。とても為になる社会科見学になりました。お忙しい中、対応してくださった地域のスーパーマーケット「オギノ」様、本当にありがとうございました。



## 授業参観と学年部会より



7月5日(水)に1学期の最後の授業参観が行われ、その後学年部会が行われました。1年生は歯科衛生士の雨宮先生から「歯磨きの上手なやり方」について親子で学習しました。実際に汚れの染め出しを行い、磨きにくい歯について確認し、日々の生活に生かすという内容でした。2, 3年生は学習発表会として、2年生は生活科で継続的に観察している野菜について、3年生は地域の文化財・産物について、端末を活用して発表しました。自分たちで撮影した画像やこれまでの気づきを丁寧に伝え、落ち着いて学習を重ねた様子が伝わる内容でした。4年生は、道徳です。「参考にするだけなら」という読み物で、読書感想文に取り組む中で、参考にして書いたところ入賞してしまったことで思い悩む主人公の心について考えました。ICTが活用され、アンケート機能で自分の考えが学級で共有され、その後の学びに生かされていました。5, 6年生では情報モラルについて考える授業でした。日常生活でどのようにメディアに接し、生活しているかを掘り下げ、保護者にも問題提起する授業になりました。

今回の授業参観では、ICTを活用した授業の様子を観ていただくことができ、今求められている授業を垣間見ることができたと思います。

現代に生きる小学生は、ICT端末を活用し、情報活用能力の育成が求められています。しかし、その一方でメディアとどのように接するかは、様々な課題が見られます。神金小学校の児童がどのようにメディア(ゲームやパソコン、ネットによる動画視聴)に接しているか実態を確認したいと思っています。詳しくは、2学期にアンケートで各家庭の協力を得て実態を掴む予定です。

その後に行われた学年部会では、神小ノートへの取組が話題になった学年もありました。山梨県では、家庭学習の習慣化が学力向上の近道として近年取り組んでいます。学ぶことの大切さを自分自身が掴むため、また自分の学びを自分自身で計画する力をつけるため等、自主学習において学力向上への土台が培われると考えます。神小ノートは、児童が自主的に取り組むべきものですが、家庭学習の習慣化に向けては、学校だけでなく家庭とも連携して取り組んでいきたいと考えます。



## 水泳の記録を伸ばしました



7月13日(木)に6年生は、塩山B&G海洋センターにおいて甲州市水泳記録会に参加しました。6月13日に令和5年度の水泳授業が始まり、ちょうど1ヶ月後の実施でした。小学校は6年生までの発達段階で、泳力をつけていくため体育の授業内容が系統的に計画されています。個人差がありますから、水泳が得意な児童や泳げない児童が学級には混在しています。児童の泳力を高め、個人差に対応するため、効果的な指導は、習熟度別の指導です。4年ぶりの開催が決まった水泳記録会に向け、5, 6年生は担任(小河先生)に加え、川野教頭先生と時々校長が指導にあたりました。泳げるか泳げないかの違いは、息継ぎができるかが勝負です。手足の動きをマスターし、息継ぎが上手くできさえすれば、児童の泳力はどんどん伸びていきます。全員とまではいきませんが、5, 6年児童の多くが、25メートルを泳ぎ切ることができました。そこまで達成しないとしても、この1ヶ月で泳力がかなり高まりました。神金小の児童が世界水泳出場を目指すわけではありませんが、生涯にわたりスポーツに慣れ親しんで欲しいので、水泳に関しても「好き」でいて欲しいです。残念ながら、すべての学年の児童に関わることはできませんでした。しかし、今後とも様々な運動(スポーツ)に慣れ親しんで欲しいと願います。

# 児童会活動 頑張っています



73日間の1学期が今日で終わり、いよいよ明日からは夏季休業になります。本日、各学年から1学期の児童の様子や頑張った取組が通信表や学年だより等で伝えられたと思います。それと重なりますが、神金小学校の1年生から6年生の児童は、どの子もよく頑張って生活しました。学習はもちろん、休み時間の様子など異学年で仲良く遊び、生徒指導で個別に指導することも少ない毎日でした。ここでは1学期に頑張っていた児童会活動についてお知らせしようと思います。

## 【あいさつ運動】

児童会が取り組むあいさつは「自分から、目を見て、気持ちをこめて」です。各学年が独自にめあてを決め取り組むのですが、学年ごとに玄関に立って呼びかけています。手には今年のキャラクター「チャレペン」が入った団扇をもって声かけをしています。あいさつは、日々の生活をより豊かにする活性剤のようなものです。一人一人の心にあいさつされた時の気持ち良さが根づけば実践する力も育つと思います。



## 【神金の花】

毎日の生活の中で見つけた友達の良いところを認め合う取組です。友だちの「すごいな」「やさしいな」「がんばっているな」と感じたことを花の台紙に書いて意見箱に投函します。友だちに認められることはうれしいことです。他者から評価されることで、自分自身をより高めようと行動できます。まわりの友だちや先生の良いところを認め、接することは校長がねらっている『人にやさしく』という行動にもつながります。神金の花がいっぱいに咲き誇るよう、これからも児童会では呼びかけていきます。



## 【アルミ缶・牛乳パック集め】

毎週木曜日に、執行部が児童玄関（またはベンチの所）で各家庭から持ち寄られたアルミ缶や牛乳パックを回収しています。これは児童会がボランティア活動として取り組んでいます。1年後の有価物回収につながる活動です。他にも、ボランティアとして書き損じはがき・家庭で使わない文房具・募金などを集めます。呼びかけは児童会ですが、各家庭のご協力でこれらの活動は成り立ちます。今後とも、ご理解とご協力をお願いします。



## 【無言清掃】

7月の代表委員会で提案されたのが、無言清掃です。神金小では学期末に校舎のワックスをかけます。小さい学校で職員も決して多くはないので、児童もワックスかけ前の清掃を頑張ってくれます。1学期は20日に行いましたが、日々の清掃活動で毎日校舎をしっかりと掃除してくれています。その際、無言で行うことで、普段気がつかない場所にまで手を伸ばすこともできます。じっくり考えて作業するには、沈黙が武器になるのです。無言清掃の取組は、今後も引き続き行うことと思います。

この他にも、6年生を中心として児童会活動を頑張ってくれました。(右の写真は、なかよしタイムの様子です。)

2学期も様々な活動を行いながら、神金小学校をより良くしようと奮闘してくれることでしょうか。明日からの夏休みでしっかりリフレッシュして、新たな気持ちで頑張してほしいと思います。



# 地域の行事に積極的に参加してください。

1学期が終了するこの時期になり、再び新型コロナウイルス感染症が流行しているようです。神金小学校の学校生活においても、熱中症への対応をしながら、マスクを着用しなくてもよい時間を児童に呼びかけました。幸いなことに、1学期は新型コロナウイルス感染症への感染は、1件もありませんでした。(夏休みに感染した場合は、学校に連絡をお願いします。)

アフターコロナの生活として、様々な活動が復活しています。特に、以下のように地域の行事が今後予定されています。参加票を提出することになります。詳しくは、お便りで確認ください。

7月30日(日)	育成会球技大会	午前8時30分～11時30分
8月11日(金)	子どもたちの夏祭り	午後4時～7時30分
10月8日(日)	神金ふれあい祭り	午前を予定(時間は後日)
11月3日(金)	ゲートボール大会	時間などは後日

「神金小学校の良いところは、そこに通う子ども達が地域の皆さんに育ててもらっている。」という素敵な話を聞きました。私も、この地域に校長として勤めて2年目ですが、地域の皆さんが子ども達一人一人を大切にしてくれていると心から感じています。地域の行事が復活した今、積極的に児童や保護者に参加してほしいと願っています。全校児童32人を自然豊かな神金地区の皆さんと一緒に育ててくれるなんて、本当に素晴らしいことです。一つ一つの行事が、盛況の中実施できることを願っています。学校でお手伝いできることは、協力していきたいと思えます。

## 一輪車検定

7月10日(月)から14日(金)の日程で体育委員会主催の一輪車検定が行われました。休み時間を中心に、児童は一輪車によく乗っていました。

今回の一輪車検定は、運動会本番に通じる一人一人の技能を確認するものです。体育委員のチェックをクリアして、一人一人が昨年より高まった技能の級に挑戦していました。これまでコツコツと粘り強く練習してきた児童は、やはり級が上がっていました。夏休みは暑い日が続きますが、学校には一人一台の一輪車があるので、校庭で一輪車に乗ることはできます。運動会に向けて、練習を積み重ねて欲しいです。



## 着衣泳

7月19日(水)に1年生から6年生が水泳授業の締めくくりとして、着衣泳について学びました。毎年、この時期に行っています。着衣のまま

入水する気持ち悪さと服に水が染みこむ大変さを実感していました。全国では、水の事故が相次いでいます。神金地区にも川が流れていますし、夏休みに川に行くこともあるかも知れません。どうか水の事故もなく、全員が新学期に登校することを願っています。ペットボトルの使い方など、お子さんから話を聞いてください。きっと、一生懸命話をしてくれると思います。



## 8・9月の主な行事予定

8月25日(金)	2学期始業式	11日(月)	光城SC来校
28日(月)	発育測定 給食開始	12日(火)	運動会日課開始
29日(火)	PTA役員会	18日(月)	敬老の日
9月1日(金)	避難訓練 委員会活動	23日(土)	秋分の日
2日(土)	PTA奉仕作業 球技大会 運動会準備	30日(土)	秋季大運動会
4日(月)	全校集会	(10月2日(月) 振り替え休業日)	
7日(木)	代表委員会		



